防犯用電話自動応答アダプター

VT-090

取扱説明書・保証書

技術基準適合品

製品の性質上、電話による犯罪や迷惑行為などを完全に防止することはできません。製品の性質をよくご理解頂き、正しくご使用頂くようお願い致します。
なお、本製品は家庭用電話機対応です。ビジネスフォンや携帯電話に取り付けて使用することはできません。

もくじ

安全に正しくお使い頂くために …… 2
〇本製品の取り扱いについて …… 2
〇電源アダプターの取り扱いについて …… 3
〇免責事項 …… 4

製品について …… 5
〇製品の性質 …… 5
〇製品の特長 …… 5
〇製品の仕様 …… 6
〇各部の名称 …… 7

取り付け方 …… 8

電源の ON/OFF …… 11
〇電源 ON …… 11
〇電源 OFF …… 11

動作テスト …… 12

応答メッセージについて …… 14
〇応答メッセージの内容 …… 14
〇応答メッセージを選択する …… 15

電話がかかってきたら …… 16

オリジナルの応答メッセージを録音する …… 18

電話の通話内容を録音する …… 20

困ったとき …… 21
〇留守番電話機能をご使用になるとき …… 21
〇FAX 付電話機（または FAX 単体機）をご使用になるとき …… 21
〇ナンバーディスプレイ機能付電話機をご使用になるとき …… 22
〇ドアホン機能付電話機をご使用になるとき …… 23
〇その他 …… 25

保証規定 …… 26

保証書 …… 27

安全に正しくお使い頂くために

この度は、本製品をご購入頂き、誠にありがとうございます。この取扱説明書には、本製品を正しくご利用頂くための基本的なお取り扱い方法などが記載されております。ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになって、正しく安全にお使いください。また、お読みになった後は、いつでも見られるように必ずお手元に保管してください。

本製品の取り扱いについて

◎ 分解や改造をしないでください。
◎ 機器が故障したり、金属物が入ったりすると、火傷や感電、火災の原因となります。
◎ 製品を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。
◎ 以下のような場所には保管しないでください。故障や事故の原因となります。
- ６０度以上の高温になる場所
- 火気付近
- ほこりの多い場所

◎ クレジットカード・キャッシュカードなどの磁気を帯びた物をスピーカーに近づけないでください。相互故障の原因となります。
◎ 小児の手の届かないところに保管してください。
◎ 水に濡らさないでください。
◎ 製品の側で可燃性スプレーを使用しないでください。スプレーのガスが本製品内部の電磁部品などに付着すると、火災・感電の原因となることがございます。
◎ 製品のお手入れには、アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤は使用しないでください。引火性溶剤が本製品内部の電磁部品などに付着したり、揮発性ガスが本製品内部に充満したりすると、火災・感電の原因となることがございます。
◎ 製品をねじったり、重い物をのせたり、強く押しつけたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・ケガの原因となることがございます。
◎ 製品に乗らないでください。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、壊れたりして、ケガの原因となることがございます。
◎ 製品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがございます。

電源アダプターの取り扱いについて

◎ 電源アダプターは、AC 100V(50/60Hz)以外の AC コンセントには、絶対に使用しないでください。火災・感電の原因となることがございます。

◎ 電源アダプターは、電源コンセントの奥まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因となることがございます。

◎ 電源アダプターは、必ず付属のものを使用し、それ以外のものは絶対にお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがございます。

◎ テーブルタップや分岐コンセント、分岐ソケットを使用した、タコ足配線はしないでください。火災・感電の原因となることがございます。

◎ 電源アダプターは、ほこりが付着していないことを確認してから電源コンセントに差し込んでください。また、半年から1年に1回は、電源アダプターを電源コンセントから抜いて点検、清掃をしてください。ほこりにより、火災・感電の原因となることがございます。

◎ 万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態が発生したら、すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがございます。

◎ コード類を、傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたまま使用したりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると、コード類が破損し、火災・感電の原因となることがございます。

◎ コード類が傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがございます。すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜いてください。

◎ 本製品や電源アダプターに水をかけたり、ぬれた手での操作や電源アダプターの抜き差しをしたりしないでください。火災・感電の原因となることがございます。

◎ 本製品をお手入れするときは、電源アダプターを電源コンセントから抜いて行ってください。火災・感電の原因となることがございます。

◎ 本製品のすきまなどから内部に、金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがございます。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

◎ コード類を熱器具に近づけないでください。コード類の被膜が溶けて、火災・感電の原因となることがございます。

◎ 本製品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用したりすると、火災・感電の原因となることがございます。すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜いてください。

◎ 万一、本製品を落としたり、破損したりした場合、または、内部に異物や水が入った場合は、すぐに電源アダプターを電源コンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがございます。
◎ 本製品を移動するときは、電源アダプターを抜いたことを確認してから行ってください。電源アダプターが電源コンセントに差し込まれたまま移動すると、電源コードが傷つき、火災・感電や断線の原因となることがございます。
◎ 近くに雷が発生したときは、電源アダプターを電源コンセントから抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがございます。
◎ 本商品を長時間ご使用にならないときは、安全のため必ず電源アダプターを電源コンセントから抜いてください。

免責事項

◎ 製品の性質上、正しくご使用頂いても電話による犯罪や迷惑行為などに遭われる可能性がございますが、犯罪や迷惑行為などに遭われたために生じた被害や損失に関して、当社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
◎ 火災、地震や雷などの自然災害、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
◎ 本製品の使用または使用不能から生じる付随的な障害(事業利益の損害、事業の中断など)に関して、当社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
◎ 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
◎ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作や機能停止などから生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いませんので、予めご了承ください。
◎ 万一、本製品の使用により生じた損害、逸脱利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんので、予めご了承ください。
◎ 故障、修理その他の理由に起因する損害および逸脱利益などに関して、当社では一切その責任を負いませんので、予めご了承ください。

製品について

製品の性質

振り込め詐欺やストーカー行為など、近年電話を悪用した犯罪や迷惑行為が悪質・多様化しております。

この製品は家庭の固定電話を悪用した犯罪や迷惑行為などを未然に防止することを目的とした防犯用品です。

電話を悪用する犯罪者共通の心理として、通話の内容を録音されたくない（＝証拠を残したくない）のは当然です。

この製品を取り付ければ、自宅にかかってきた電話の相手に対して、「通話内容を録音している」旨の警戒メッセージを自動で応答してくれるので、通話内容を録音されたくない犯罪者はほとんどの場合、犯行におよぶ前に電話を切ってしまい、その結果、犯罪や迷惑行為などを意識せずに未然に防止することが期待できます。

※本製品は家庭用電話機対応です。ビジネスフォンや携帯電話に取り付けて使用することはできません。

製品の特長

●防犯のための警戒メッセージを応答できる

自宅にかかってきた電話の相手に対して、自動で警戒メッセージを応答できます。
※製品の仕様上、自宅にかかってきた全ての電話に対して、無選別に応答します。

●応答メッセージが選択できる

応答メッセージは 3 つのパターンから自由に簡単に選択できます。

☞ *P.14「応答メッセージについて」参照*

●オリジナルの応答メッセージが作成できる

選択できる3つの応答メッセージのうちの１つは使用者が自由に録音して作成することができます。

☞ *P.18「オリジナルの応答メッセージを録音する」参照*

●録音機につなげて通話内容が録音できる

本製品にボイスレコーダーなどの録音機をつなげれば、電話の通話内容を録音することができます。

※本製品単体では電話の通話内容を録音することはできません。
※録音するための録音機や接続のためのオーディオケーブルは別途ご用意ください。

☞ *P.20「電話の通話内容を録音する」参照*

●誰でも簡単に取り付けできる

工事不要で専門知識が無くても誰でも簡単に取り付けることができます。

☞ *P.8「取り付け方」参照*

●ON/OFF を簡単に切替できる

スイッチ一つで電源の ON とOFF を簡単に切り替えることができます。在宅時は ON、外出時はOFF にすれば、外出する際に電話機の留守番電話機能やFAX 自動受信機能を使用したいときに便利です。

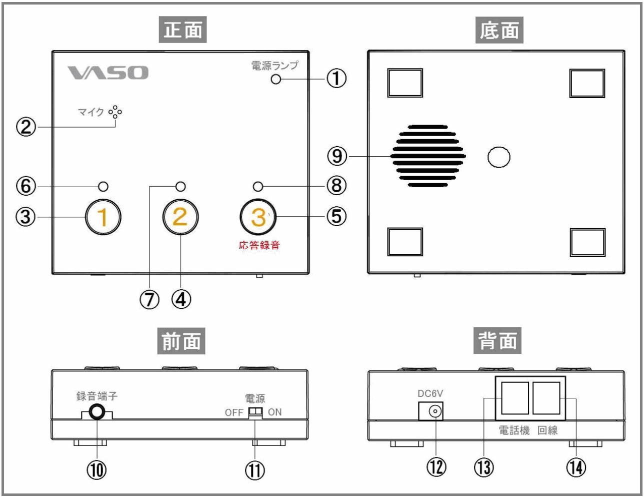
☞ *P.11「電源の ON/OFF」参照*

製品の仕様

○端子	:電話機端子、回線端子、録音端子、電源端子
○スピーカー出力	:140mW
○外寸	:長さ 87.5mm 幅 76mm 高さ 25.6mm
○重量	:92g
○電源	:AC 電源
○消費電力	:0.4W(待機時)
○付属品	:AC アダプター、モジュラーコード

※本仕様及びデザインは製品の性能向上のため、予告なしに変更することがございます。

各部の名称

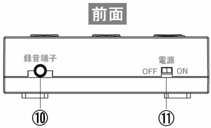


①電源ランプ
②内蔵マイク
③メッセージ番号ボタン①
④メッセージ番号ボタン②
⑤メッセージ番号ボタン③
　/応答録音ボタン
⑥メッセージ選択ランプ①
⑦メッセージ選択ランプ②
⑧メッセージ選択ランプ③
　/録音ランプ

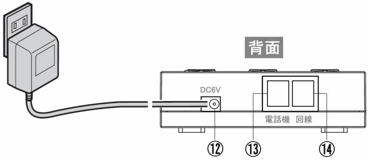
⑨内蔵スピーカー
⑩録音端子
⑪電源スイッチ
⑫AC アダプター接続端子
⑬電話機端子
⑭回線端子

取り付け方

1. 前面の電源スイッチ⑪が「OFF」になっていることを確認します。

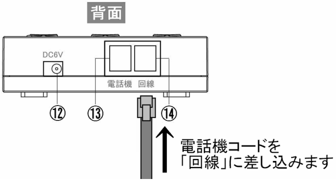


2. 背面の AC アダプター接続端子⑫に付属の AC アダプターの電源端子を接続したあと、AC アダプターの電源プラグを家庭用の電源コンセントにつなげます。

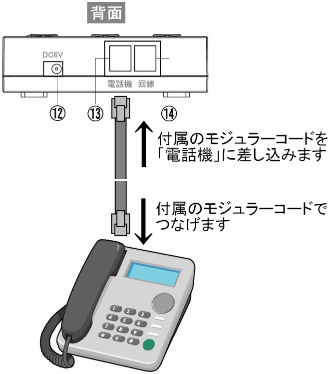


3. お使いの電話機本体の「回線」端子から電話機コードを取り外します。

4. 先ほど電話機から取り外した電話機コードを本製品背面の「回線」端子⑭に「カチッ」と音がするまで差し込みます。



5. 本製品背面の「電話機」端子⑬と電話機の「回線」端子（*3.* で電話機コードを取り外した箇所）を本製品付属のモジュラーコードでつなげます。



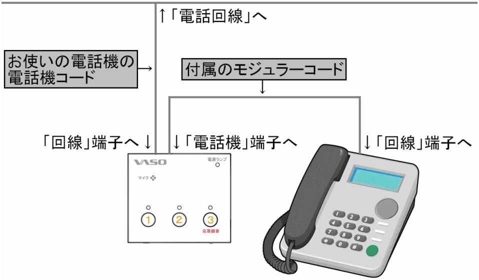
⚠注意

本製品は家庭用電話機対応です。
ビジネスフォンや携帯電話に取り付けて使用することはできません。

●取り付け前イメージ

↓

●取り付け完了イメージ



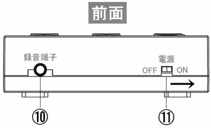
⚠注意

> 製品を取り付ける時や取り外す際は必ず製品の電源スイッチが「OFF」になっていることを確認してください。電源スイッチが「ON」になった状態で AC アダプターを電源コンセントに接続すると故障や事故の原因となりますのでご注意ください。

電源の ON/OFF

電源 ON

電源を入れるには前面の電源スイッチ⑪を「ON」の方へスライドします。一旦全てのランプが点灯した後、電源ランプ①と選択されたメッセージ番号のランプが点灯し、「ピー」と音が鳴れば使用の準備は完了です。

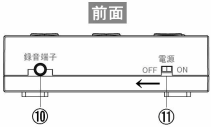


⚠ ワンポイント

在宅時には電源を「ON」にして頂くことをお勧めします。

電源 OFF

電源を切るには前面の電源スイッチ⑪を「OFF」の方へスライドします。全てのランプが消灯し、電源が切れます。
なお、電源を切ると、製品は動作しませんが、電話の通話ができなくなることはございませんので、いつもどおりに電話を使用することができます。
また、電源を切っても製品の録音端子⑩を使用した通話内容の録音は可能です。 ☞ *P.20「電話の通話内容を録音する」参照*



⚠ ワンポイント

- 〇 外出する際に電話機の留守番電話機能や FAX 自動受信機能を使用したいときは電源を「OFF」にしてください。
- 〇 電源を切っても選択したメッセージを記憶しておりますので、次回電源を入れた際は、前回電源を切ったときに選択していた番号のメッセージを自動的に選択します。

動作テスト

製品の取り付けが完了しましたら、動作テストを行うことをお勧めします。

1. 前面の電源スイッチを「ON」の方へスライドし、製品の電源を入れます。

2. 携帯電話などから製品を取り付けた自宅の電話番号に電話をかけてください。

3. かけた電話から製品の応答メッセージが正常にきこえてくれば、動作テストの結果は正常です。

動作テストの結果、もし、応答メッセージが正常にきこえないときには、次の「よくある事例」を参照し、製品の取り付け方やお使いの電話機の設定などを見直してください。

●よくある事例

○留守番電話の応答に切り替わる

☞ *P.21「本製品が応答する前に留守番電話の応答に切り替わる」参照*

○FAX の応答(FAX 信号)に切り替わる

☞ *P.22「本製品が応答する前に FAX の応答(FAX 信号)に切り替わる」参照*

○番号非通知拒否などナンバーディスプレイに関する応答に切り替わる

☞ *P.22「本製品が応答する前に番号非通知拒否などのナンバーディスプレイに関する応答に切り替わる」参照*

○2つの応答メッセージが重なってきこえる

☞ *P.25「2つの応答メッセージが重なってきこえる」参照*

○何も応答せずに電話の呼出音が鳴る

☞ *P.25「製品が応答(機能)しない」参照*

応答メッセージについて

応答メッセージの内容

応答メッセージは次の3つのパターンから選択することができます。

●メッセージ番号①

[種別]: 女性の声、固定メッセージ(変更不可能)

[内容]: 「この電話の通話内容は防犯のために録音されております。
予めご了承ください。」

●メッセージ番号②

[種別]: 男性の声、固定メッセージ(変更不可能)

[内容]: 「この電話の通話内容は防犯のために録音されております。
予めご了承ください。」

●メッセージ番号③

[種別]: オリジナルメッセージ(変更可能)

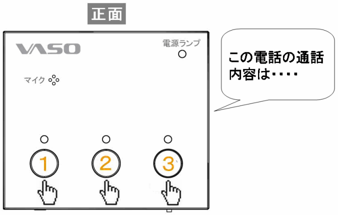
[内容]: 任意で変更可能

P.18「オリジナルの応答メッセージを録音する」参照

応答メッセージを選択する

1. 製品の電源が入っている状態で、正面のメッセージ番号ボタン①②③のうちで選択したい応答メッセージの番号ボタンを軽く押します。

2. 番号ボタンを押すと、選択した番号に対応するランプが点灯し、選択した応答メッセージの内容が底面のスピーカーから再生されます。



⚠ ワンポイント

○ 再生を途中で止めたいときは再度同じ番号のボタンを軽く押してください。
○ 選択しているメッセージ番号はボタンの上のランプが点灯していることで確認することができます。
○ 製品の電源を切っても選択したメッセージを記憶しておりますので、次回電源を入れた際は、前回電源を切った際に選択していた番号のメッセージを自動的に選択します。
○ オリジナルメッセージが録音されていないと、メッセージ番号③が選択できませんので、メッセージ番号③を選択する場合は、先にオリジナルメッセージを録音してください。

電話がかかってきたら

1. 製品を正常に取り付け、電源が入っている状態で、電話がかかってくると、まず、電話機の呼出音が「２回～４回」鳴ります。

⚠注意

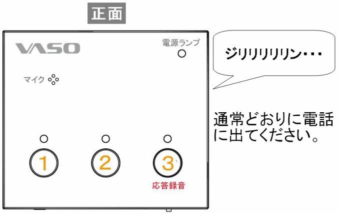
メッセージが応答する前なので、この時点で電話には出ないでください。もし、この時点で電話に出てしまうと、応答メッセージは再生されませんのでご注意ください。

2. 電話機の呼出音が鳴り終わると、選択した応答メッセージが電話をかけた相手に流れるのと同時に、底面のスピーカーからも再生されます。

⚠注意

○応答メッセージの再生が終了するまで、電話には出ないでください。応答メッセージの再生途中で電話に出てしまうと、その時点で応答メッセージの再生が中断されてしまいますのでご注意ください。
○製品の仕様上、自宅にかかってきた全ての電話に対して、無選別に応答します。

3. 応答メッセージの再生が終了すると、今度は製品底面のスピーカーから呼出音（ベル音）が鳴りますので、あとはいつも通りに電話に出てください。



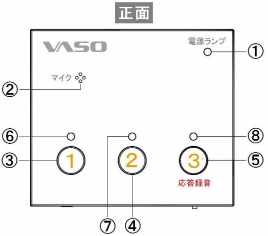
⚠注意

○ しっかりと応答メッセージの再生が終了するのを確認してから電話に出ないと製品の効果が期待できませんのでご注意ください。
○ 呼出音（ベル音）が鳴っている間は、電話をかけた相手にも呼出音（ベル音）が流れております。
○ 呼出音（ベル音）はご自身が電話に出るか、電話をかけた相手が電話を切るまで鳴り続けます。
○ ご自身が電話に出る前に、電話をかけた相手が先に電話を切った場合、電話を切ってから製品の呼出音（ベル音）が止まるまでに最大で5秒間の遅れが生じることがございます。従いまして、電話に出るタイミングによっては電話に出た時点で既に電話が切れていることがございますので、予めご了承ください。
○ ワイヤレスの子機で電話に出る場合は、通常は通話ボタンを1回押せば通話ができますが、お使いの電話機によっては通話ボタンを2回押す必要がある場合がございますのでご注意ください。

オリジナルの応答メッセージを録音する

ご自分の声を録音して、オリジナルの応答メッセージとして使用することができます。

1. 製品の電源が入っている状態で、正面の応答録音ボタン⑤を「3秒以上」押し続けてください。



2. 応答録音ボタン⑤を「3秒以上」押し続けると、「ピー」と長めの音が鳴り、録音ランプ⑧が「点滅」を開始し、録音が始まりますが、応答録音ボタン⑤は引き続き押したままにしてください。

⚠注意

応答録音ボタンから指を離すと、その時点で録音が終了します。

3. 録音が始まったら、正面の内蔵マイク②に向かって応答メッセージをお話しください。

⚠ワンポイント

録音ランプが「点滅」している間は録音を継続しています。

4. 応答メッセージを話し終えたら、応答録音ボタン⑤から指を離して、録音を終了してください。

⚠注意

録音できる秒数は最大で 20 秒です。録音時間が 20 秒経過すると応答録音ボタンを押し続けていても自動的に録音は終了されます。

5. 録音が終了すると、「ピッピッ」と音が鳴り、録音ランプ⑧が「点滅」から「点灯」に戻り、続いて今録音した応答メッセージの内容が底面のスピーカーから再生されます。

⚠ワンポイント

応答メッセージの再生を途中で止めたいときは再度同じ応答録音ボタンを軽く押してください。

●録音をやり直すとき

オリジナルの応答メッセージの録音をやり直したいときは、再度の録音手順を繰り返します。

録音メッセージは上書きされますので、古いメッセージは自動的に消去され、新しく録音したメッセージのみが残ります。

⚠注意

保存できるオリジナルの応答メッセージは常に 1 つだけです。

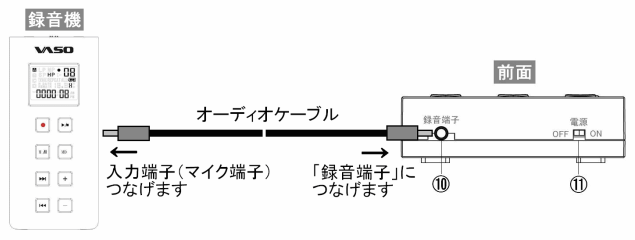
電話の通話内容を録音する

製品前面の録音端子⑩にボイスレコーダーなどの録音機を接続すれば、電話の通話内容を録音することができます。

⚠ 注意

○ ボイスレコーダーなどの録音機や接続のためのオーディオケーブルは別途ご用意ください。
○ お使いの電話機の仕様によっては音声が鮮明に録音できないことがございます。

1. 本製品前面の録音端子⑩と用意した録音機の入力端子（マイク端子）をオーディオケーブル（半径 3.5mm）でつなげてください。



2. あとは、録音したいときに録音機を操作して録音を開始すれば、通話内容の録音ができます。

⚠ ワンポイント

○ 本製品の電源は「ON」でも「OFF」でも通話内容の録音ができます。
○ 通話を録音するに当たって本製品を操作する必要はございません。
○ 録音機の操作方法は録音機付属の説明書などをご参照ください。

困ったとき

留守番電話機能をご使用になるとき

●留守番電話が使えなくなった

本製品の製品性質上、電話機の留守番電話機能と併用することはできません。
なぜなら、かかってきた電話に対して留守番電話機能より先に本製品が応答すると、留守番電話機能は機能できません。また、逆に本製品より先に留守番電話機能が応答すると本製品は機能できないためです。
従いまして、外出などで留守番電話機能を優先して使用したいときは本製品の電源を「OFF」にしてください。

●本製品が応答する前に留守番電話の応答に切り替わる

お使いの電話機の留守番電話の応答に切り替わるまでの呼び出し回数の設定が短すぎると、本製品が応答する前に、留守番電話の応答に切り替わってしまうことがあります。
そのような場合で、在宅時に本製品の応答を優先して使用したいときは、電話機で留守番電話の応答に切り替わるまでの呼び出し回数を「4回以上」に設定変更するか、留守番電話機能を無効にしてください。

⚠注意

> 電話機の操作方法は電話機付属の説明書などをご参照ください。

FAX 付電話機（または FAX 単体機）をご使用になるとき

●FAX が自動で受信できなくなった

本製品の製品性質上、FAX 付電話機（または FAX 単体機）の FAX 自動受信機能と併用することはできません。
なぜなら、かかってきた電話に対して FAX 自動受信機能より先に本製品が応答すると、FAX 自動受信機能は機能できません。また、逆に本製品より先に FAX 自動受信機能が応答すると本製品は機能できないためです。
従いまして、在宅時に電話に出たあとに FAX 信号を確認した場合は手動で FAX を受信してください。また、外出などで FAX 自動受信機能を優先して使用したいときは本製品の電源を「OFF」にしてください。

●本製品が応答する前に FAX の応答(FAX 信号)に切り替わる。

お使いの電話機(または FAX 単体機)の FAX の応答(FAX 信号)に切り替わるまでの呼び出し回数の設定が短すぎると、本製品が応答する前に、FAX の応答(FAX 信号)に切り替わってしまうことがあります。
そのような場合で、在宅時に本製品の応答を優先して使用したいときは、電話機(または FAX 単体機)で FAX の応答(FAX 信号)に切り替わるまでの呼び出し回数を「4回以上」に設定変更するか、FAX の自動受信機能を無効にしてください。

⚠注意

電話機および FAX 単体機の操作方法はそれぞれの製品に付属している説明書などをご参照ください。

ナンバーディスプレイ機能付電話機をご使用になるとき

●本製品が応答する前に番号非通知拒否などのナンバーディスプレイに関する応答に切り替わる

本製品はナンバーディスプレイによる応答機能(番号非通知・特定番号着信拒否など)の使用を優先するように設計されております。
従いまして、ナンバーディスプレイによる応答機能(番号非通知・特定番号着信拒否など)を有効している場合は、本製品は機能しません。
もし、ナンバーディスプレイによる応答機能よりも本製品を優先して使用したいときは、電話機を操作して、ナンバーディスプレイによる応答機能を無効にしてください。

●ナンバーディスプレイに関する応答が始る前に本製品が応答する

お使いの電話機でナンバーディスプレイによる応答に切り替わるまでの呼び出し回数が設定できる場合、その設定回数が長すぎると、ナンバーディスプレイによる応答が始まる前に、本製品の応答が始まってしまうことがあります。
その場合は、電話機でナンバーディスプレイによる応答に切り替わるまでの呼び出し回数を「2回以下」に設定変更するか、本製品の電源を「OFF」にしてください。

⚠注意

電話機の操作方法は電話機付属の説明書などをご参照ください。

ドアホン機能付電話機をご使用になるとき

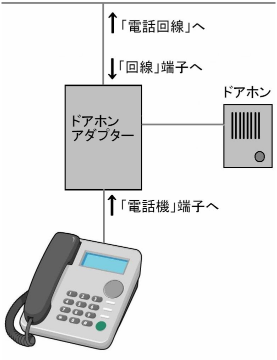
●ドアホンが使えなくなった

お使いの電話機がドアホンと共用しているときは、下記の図のように本製品をドアホンアダプターと電話回線コネクタの間に取り付けてください。

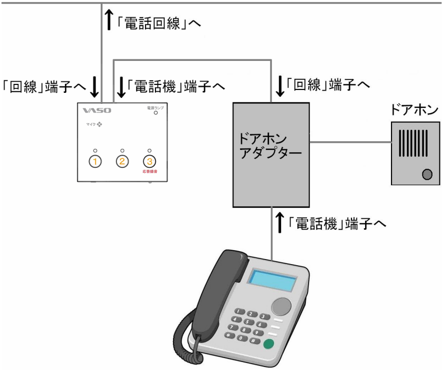
⚠注意

○取り付け位置を誤ると本製品や電話機が正常に動作できませんのでご注意ください。
○電話機およびドアホンの操作方法はそれぞれの製品に付属している説明書などをご参照ください。

●ドアホン取り付け前イメージ



●ドアホン取り付け完了イメージ



その他

●2つの応答メッセージが重なってきこえる

お使いの電話機で設定している留守番電話やナンバーディスプレイなどの応答タイミング（切り替わるまでの呼び出し回数）によっては、まれに該当する機能の応答メッセージと本製品の応答メッセージが重なってしまうことがあります。その場合は、重なっている応答メッセージを確認し、それに該当する機能の応答タイミング（切り替わるまでの呼び出し回数）を設定変更するか、該当する機能を無効にしてください。

●製品が応答（機能）しない

〇正しく取り付けられているか確認してください。
〇電源が「ON」になっているか確認してください。
〇本製品は家庭用電話機対応です。ビジネスフォンや携帯電話に取り付けて使用することはできません。
〇動作テストを実施してください。

P.12「動作テスト」参照

●製品の呼出音が鳴っている間に電話に出ても電話が切れている

ご自身が電話に出る前に、電話をかけた相手が先に電話を切った場合、電話を切ってから製品の呼出音（ベル音）が止まるまでに最大で5秒間の遅れが生じることがございます。従いまして、電話に出るタイミングによっては電話に出た時点で既に電話が切れていることがございます。

●ワイヤレスの子機で電話に出られない

ワイヤレスの子機で電話に出る場合は、通常は通話ボタンを1回押せば通話ができますが、お使いの電話機によっては通話ボタンを2回押す必要がある場合がございます。

●内蔵スピーカーの音量を変更したい

申し訳ございませんが、内蔵スピーカーの音量は変更できません。

保証規定

1．保証期間中に取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、無償保証をさせて頂きます。
2．保証期間中の無償保証はサポートID登録をされた方に対して有効です。商品ご購入後30日以内に下記URLよりサポートID登録を行ってください。それ以外の方は商品ご購入日より30日保証とさせて頂きます。

http://www.accel-trade.com/support/entry.html

3．この保証書は、本製品の直接購入者に限って適用されるものであり、他人に譲渡することはできません。また個人取引などで購入された商品は保証の対象外となります。
4．この保証書は、本製品が組み込まれるユーザー側のコンピュータ、ハードウェア、その他の関連システム構成などに起因する何らかの互換性を保証するものではありません。
5．次の各項のいずれかに該当する場合、保証期間中でも保証の責任を負わないものとします。
◎保証書のご提示がない場合
◎保証書の所定事項の未記入、字句を書き換えられたもの及び販売店名の表示のない場合
◎お客様によるお買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の衝撃による故障
◎火災、地震、水害、落雷、その他の天災事変、公害や異常電圧による故障及び損傷
◎接続しているほかの機器に起因して生じた故障及び損傷
◎商品の故障等によって生じた他の機器への影響やデータ損失などの損害
◎当社以外での改造、調整、部品交換などをされた場合
◎説明書の記載の使用方法、注意に反するお取り扱いによって発生した故障及び損傷
◎消耗品類の交換
◎当社で不具合の確認が取れなかった場合
◎外傷が酷い、付属品などが揃っていない場合
◎メーカー保証書があるにも関わらず紛失している場合
6．交換、修理後の製品の保証期間は、元の保証期間の残存期間の満了日とします。
7．この保証書は、再発行致しませんので、大切に保管してください。
8．この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
9．この保証書は、法律上の請求原因の種類を問わず、いかなる場合においても、本製品の使用または使用不能から生ずる損害（事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失またはその他の金銭的損害を含む）に関して当社は一切の責任を負わないものとします。

※この保証書は、保証規定に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従って、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保 証 書

本書は、保証規定内容により、下記の保証期間中に故障が発生した場合に無償修理させて頂くことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生した場合は、当社まで修理のご依頼の上、本書をご提示ください。

※故障の起因がお客様の過失による場合は有償対応となりますので予めご了承願います。

<table>
<tr><td>製品名</td><td colspan="2">VT-090</td></tr>
<tr><td>保証期間</td><td colspan="2">■ 12ヶ月間 ※サポートID登録された方のみ有効</td></tr>
<tr><td>ご購入日</td><td colspan="2">年　　月　　日</td></tr>
<tr><td rowspan="4">お客様情報</td><td>お名前</td><td></td></tr>
<tr><td>ご住所</td><td>〒</td></tr>
<tr><td>ご連絡先</td><td></td></tr>
<tr><td>E-mail アドレス</td><td></td></tr>
<tr><td>販売店情報</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

アクセルトレーディング株式会社

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島 3-14-9 三好第 3 ビル 302

サポート ID 登録用 URL ： **http://www.accel-trade.com/support/entry.html**

FAQ（よくあるご質問とご回答） ： **http://www.accel-trade.com/support/faq.html**

E-mail ： support@accel-trade.com

TEL & FAX ： 06-4303-3385